会議議事録(要旨)

1 会議名	令和4年度 第5回 長岡市地域公共交通協議会
2 開催日時	令和5年2月22日(水曜日)午後1時00分から
3 開催場所	フェニックス大手イースト まちなかキャンパス 5 階 交流ルーム
4 出席者名	若月会長、佐野副会長、中山委員(代理:佐山様)、小川委員、瀧澤委員、田中委員、松木委員、中川委員(代理:大石様)、山本委員、島谷委員、髙木委員
C 接边重项	【欠席】吉田委員、高橋委員、中山(精)委員、玉巻委員、横澤委員
5 議決事項	(1) 小国地域自家用有償旅客運送の更新登録について
	(2) 一般旅客自動車運送事業用自動車等の停留所等への駐停車について (3) 長岡市地域公共交通計画策定について
	(4) 令和5年度事業計画(案)について
	(4) 〒和5年度事業計画 (条) について (5) 令和5年度歳入歳出予算 (案) について
6 協議事項	(1) 栃尾地域デマンド型乗合タクシーの実証運行について
0 励战于久	(2) 自家用有償旅客運送の運行見直しについて
	(3) 事業の実施状況について
7 協議結果	・議決事項(1)~(5)について承認された。
の概要	
8 審議の内容	
【議決事項】	(1) 小国地域自家用有償旅客運送の更新登録について
事務局	資料に基づき、議決事項(1)を説明。 (以下、質疑応答)
会長	・更新にあたり、支障となった事項はなかったか。
事務局	・特になかった。
委員	・中学生定期券を購入してもメリットがないと感じるが、この料金 設定となったのはなぜか。
事務局	・明確な理由はないが、NPOの収入面を考えると、割引することは難しいと考えられる。
会長	・議決事項(1)を承認してよいか。
	(承認された)

【議決事項】

(2) 一般旅客自動車運送事業用自動車等の停留所等への駐停車について

【協議事項】

(1) 栃尾地域デマンド型乗合タクシーの実証運行について

事務局

資料に基づき、議決事項(2)及び協議事項(1)を説明。 (質疑応答なし)

会長

・議決事項(2)を承認してよいか。

(承認された)

【議決事項】

(3) 長岡市地域公共交通計画策定について

事務局

資料に基づき、議決事項(3)を説明。 (質疑応答なし)

会長

・議決事項(3)を承認してよいか。

(承認された)

【議決事項】

(4) 令和5年度事業計画(案) について

事務局

資料に基づき、議決事項(4)を説明。 (以下、質疑応答)

委員

- ・栃尾地域と寺泊・和島地域で運行している車種はなにか。
- ・最近関西でデマンドタクシーを運行していた事業者が廃業して しまった。長岡でもすぐに廃業する事業者があるとは思わない が、リスクマネジメントをしていく必要があると感じている。

事務局

- ・栃尾地域と寺泊・和島地域共にジャンボタクシーと普通車どちらも登録しており、基本は普通車タクシーで運行し、需要が多い時はジャンボタクシーで運行している。車両が古くなってきていることはあるが、現時点では今登録されている車両の中で運行できていると考えている。
- ・リスクマネジメントについてはおっしゃる通りであり、寺泊・和 島地域の検討委員会でもリスクマネジメントに関する話が出て いる。寺泊・和島地域を運行する事業者は、主に運送業を行って いるが、乗合事業も柔軟に人員確保をしながら進めていると認識 している。引き続き地域と協議を進めていきたい。

委員

・栃尾地域では、ジャンボタクシーの場合は冬は 4WD の車両でなければ行けない場所がある。この地域は冬季割増料金が認められている地域なので、冬手当の柔軟性が必要ではないかと感じている。

事務局

・事業者と意見交換したいと思う。

会長

議決事項(4)を承認してよいか。

(承認された)

【議決事項】

(5) 令和5年度歳入歳出予算(案)について

事務局

資料に基づき、議決事項(5)を説明。 (以下、質疑応答)

副会長

ノーマイカーデーの費用は含まれているのか。

事務局

・含まれていない。以前は市の予算で実施していた。コロナ禍以降 は未実施が続き、ノーマイカーデーの協議会も解散したことで実 施していない。公共交通への転換を促進するため、利用促進やモ ビリティマネジメントを実施していきたいと考えているが、予算 には含まれていないので、予算がかからない範囲で PR 等に取り 組みたいと考えている。

副会長

・以前は協議会に少額の予算があったと記憶していたため、協議会 でのノーマイカーデーにかかる予算を増やして力を入れてもい いのではと感じた。

事務局

・当時は少額の予算で事務的な経費を想定していたと思われる。

会長

議決事項(5)を承認してよいか。

(承認された)

【協議事項】

(2) 自家用有償旅客運送の運行見直しについて

事務局

資料に基づき、協議事項(2)を説明。 (以下、質疑応答)

副会長

・山古志地域の診療所便について、運行するのであれば診療所を利用する人だけでなく、一般の人を乗せてもよいのではないか。

事務局

・NPO が担う運行範囲が拡大してきており、現状の人員体制では手が回らなくて難しい。また、午後には学校関連便が3便運行することになっており、その便と重複するため、学校と診療所と調整しながら診療所便を運行したいと聞いている。

副会長

・ほかの人が乗ることで大変になることも理解できるが、運行する 場合のみでも診療所便に一般の人が乗るのは難しいのか。

事務局

・おっしゃる通り、運行ルートの沿線住民であれば乗せてもいいという考えもあると思うが、診療所便の運行や小千谷までの延伸、初めて予約型運行の導入もあり、これらに対する課題も出てくると思うので、NPOと課題を共有しながら今後検討していきたい。

副会長

- 承知した。
- ・診療所の予約と診療所便の予約を別々にするのは大変だと思う ので将来的に一括で予約できるようにするとよいと思う。

事務局

参考にする。

副会長

・小千谷市とも連携して効率的に行ってもらいたいと思う。

事務局

協力しながらやっていきたい。

【協議事項】

(3) 事業の実施状況について

事務局

資料に基づき、協議事項(3)を説明。 (以下、質疑応答)

委員

・低床バスの導入目標値を3分の1としているが、今後目標を高く する予定はあるのか。

事務局

・ノンステップバスについて、国では80%という目標を示しており、長岡市では現状75.8%となっているので、国の目標達成に向けて長岡市も導入支援をしている。

【その他】

・新型コロナウイルスワクチン接種高齢者移動支援事業の実績報 告

(質疑応答なし)

【その他】

・EV バス出発式について (以下、全体意見)

委員

- ・車両は先日納車され、急速充電器も設置された。現在、運行開始 に向けた運転士教育を行っている。
- ・この件については長岡市のエネルギーに関する審議会でも注目 されており、市民にとっても環境配慮の象徴として期待されてい る。
- ・多くの人に利用されることが排ガス削減につながるため、例えば EV バスに乗るために長岡駅まで一度バスで来てもらいたい。また、それが自家用車の削減にもつながると考えている。

委員

・時刻表を見れば EV バスが走る時刻が分かるのか。

委員

・EV バス 2 台は、くるりんの路線を運行する。くるりんの時刻表を参照いただきたい。

委員

・1回の充電でどのくらい走るのか。

委員

・1回の充電で約300km 走行できる。条件によって走行距離が短くなることもあるため、今回は1回の充電で走行可能なくるりんに導入することとしている。

【その他】

(以下、全体意見)

副会長

・長岡市地域公共交通計画(案)のパブリックコメントが31件あったが、1人の方の意見か。

事務局

その通りである。

副会長

・議員協議会では、どんな意見があったのか。

事務局

・会議では概要版を用いて説明し、Google 検索への対応やモバイル定期券などのキャッシュレス化には急いで取り組んでほしいとあった。また、「若者のニーズも聞いてほしい」、「運転士確保にしっかり取り組んでほしい」、「市民にも関心を持ってもらうため情報発信をしてほしい」、「公共交通体系を見直す必要があるのではないのか」などの意見があった。

副会長

・これまで買い物や通院支援に焦点を当ててきたが、今後は娯楽活動などプラスアルファの移動に対応ができるとよいと思う。

【その他】

今後のスケジュールについて

事務局

・令和5年度第1回協議会は6月頃を予定している。決まり次第改めて報告する。

■協議会の様子







